

2026年9月7日

各位

会 社 名 株式会社日水コン
代表者名 代表取締役社長 中西 新二
(コード番号：261A 東証スタンダード市場)

ニュースリリース

「上下水道管路のCIPP管更生に係る実証事業」が国土交通省の WOW TO JAPANプロジェクトに採択

株式会社日水コン（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：中西 新二）と有限会社横島（本社：茨城県常総市、代表取締役：横島 久子）で構成する共同事業体が提案した「上下水道管路のCIPP管更生に係る実証事業」が、国土交通省の2026年度「上下水道技術海外実証事業（WOW TO JAPANプロジェクト）」に採択されました。

本実証事業では、マレーシア国において、CIPP（Cured-In-Place Pipe、現場硬化管）による管更生技術の適用性や有用性を検証します。

1. 事業概要

実証技術	CIPPによる管更生技術
実施都市	マレーシア国クアラルンプール他
実施者	マレーシア国における上下水道管路のCIPP管更生に係る実証事業共同事業体
実施内容	CIPPによる圧力管や大口径管（約1,000mmの管を予定）の非開削管更生について、技術適用性や有用性を検証するための実証事業を実施するとともに、マレーシア国の上下水道事業者や関係省庁に対して本技術を広く周知することで、普及を促進します。

2. 背景

マレーシア国都市部においては、上下水道管路の老朽化が進行している一方、大規模な開削工事が困難な状況にあります。このため、道路を大きく掘り返すことなく既設管を更生できる技術の活用が求められています。当社はこれまで、「マレーシア国下水道維持管理ロボットによる下水道管路の維持管理普及・実証・ビジネス化事業（2022～2024年、元発注者：独立行政法人国際協力機構）」や「マレーシア／上下水道管等の圧力管の管更生に係る実証事業（2025年、発注者：経済産業省、グローバルサウス未来志向型共創等事業）」に携わってきました。

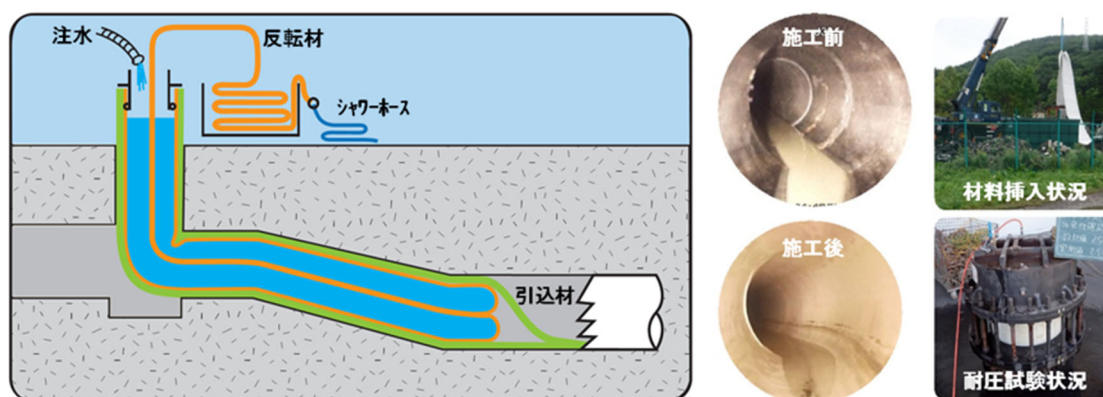
3. 役割

当社：

管更生工事の設計や施工トレーニング実施のほか、地元企業と連携した同技術の普及展開活動を実施し、将来的な商業化を目指します。

有限会社横島：

現場施工の適合性確認及び材料設計、施工計画、ライニング材の手配を担います。



「CIPPによる管更生技術」のイメージ

WOW TO JAPANプロジェクトでは、海外諸国のニーズに適った日本の上下水道技術の海外展開を推進するため、海外における実証試験を通じて技術の有効性等を確認し、併せて技術の普及活動を行っています。当社も本実証事業を通じて、CIPPによる管更生技術の海外展開に取り組み、潤いのある持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

【本件に関するお問合せ先】

株式会社日水コン

コーポレート本部経営企画部コーポレートコミュニケーション課

TEL. 03-5323-6200 (代) nsc_hp@nissuicon.co.jp